

箱 根 山

○概況（平成 17 年 8 月）

14 日に一時的に地震が増加しましたが、その後、落ち着いた状態に戻りました。

地殻変動等他のデータに変化はみられませんでした。

○地震活動の状況

14 日 17 時～21 時にかけて、駒ヶ岳付近の浅い所を震源とする地震がややまとまって発生しました。14 日の地震回数は 12 回で、このうち最大の地震は 19 時 59 分に発生した ^{マグニチュード} M 2.2（暫定値）でした。神奈川県温泉地学研究所によると、震源に近い箱根町強羅や二ノ平では揺れや地鳴りもあったようです。その後、地震活動は落ち着いた状態に戻っています。

箱根山では昨年 2 月 4 日にも大涌谷周辺を震源とする地震が一時的に多発しました。その日の地震回数は 50 回で、最大の地震（M3.0）により箱根町湯本で震度 2 を観測しましたが、大涌谷の噴気活動に変化はみられませんでした。

今回の活動は、昨年 2 月の活動に比べると最大地震の規模、総地震回数ともに規模の小さなものでした（図 1）。

○噴気活動の状況

15 日に神奈川県温泉地学研究所が行った現地での調査によると、大涌谷の噴気に変化はみられませんでした。

○地殻変動の状況

気象庁が湯河原に設置している体積歪計^{ひずみ}や神奈川県温泉地学研究所の各種地殻変動観測では、異常な変化は観測されませんでした。

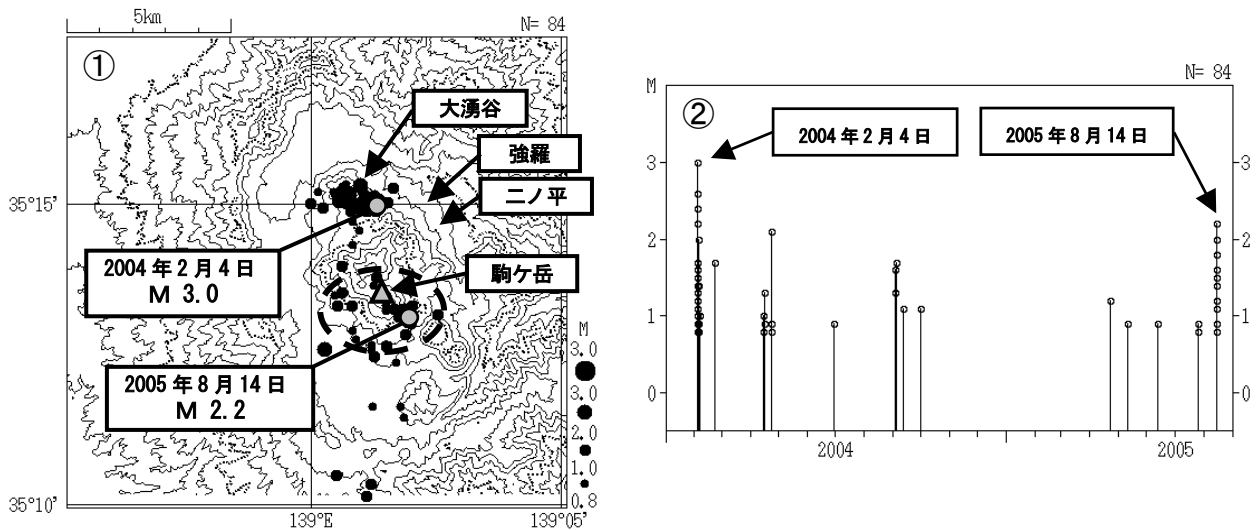


図 1 箱根山 2004 年 1 月～2005 年 8 月の地震活動（ $M \geq 0.8$ 、広域の地震観測網による）

①震央分布（駒ヶ岳周辺の点線円内が今回の活動域） ②地震活動の推移（規模別）

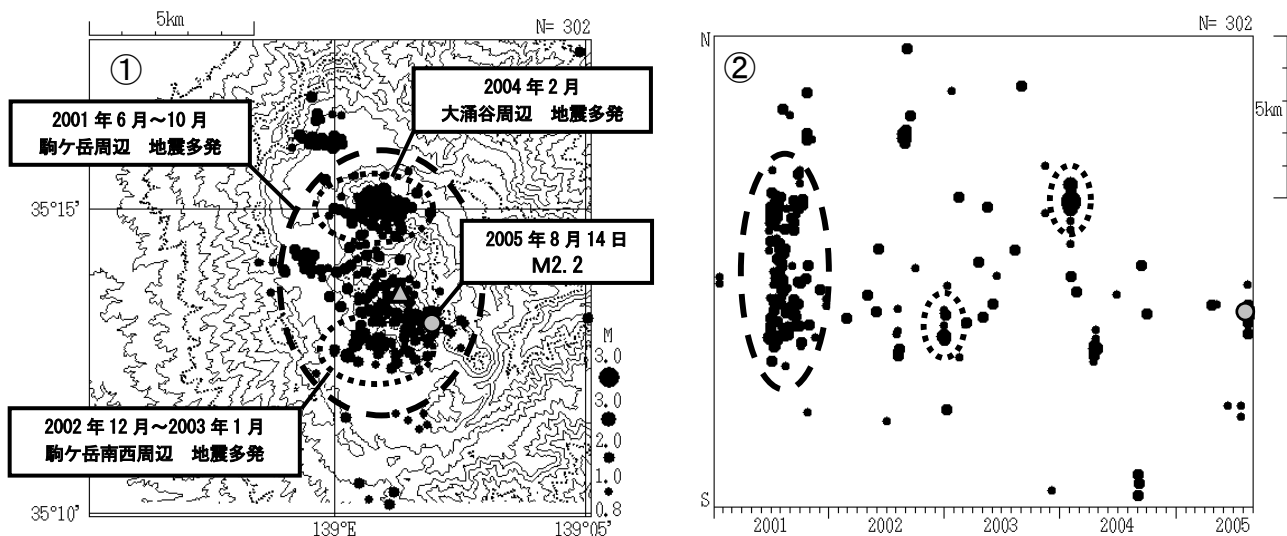


図 2 箱根山 2001 年 1 月～2005 年 8 月の地震活動（ $M \geq 0.8$ 、広域の地震観測網による）

- ①震央分布
- ②地震活動の時空間分布
- ③地震活動の推移（規模別）

これまでも箱根山周辺では、しばしば地震活動が活発になったことがありました。

